

はこだてシルバーだより

写真同好会
作 品



林英男会員



栄田武志会員



阿久津貞夫会員



小林邦子会員



佐々木紀代彦会員

平成27年 3月号



春号 No. 102

● “手”が足りない。そんな時はシルバー人材センターへ！
シルバー人材センターの親切・丁寧・確実な仕事ぶりは必ず皆様のお役に立ちます。
豊かな経験と能力を生かし、幅広いお仕事をいたします！

函館市若松町33番6号（函館市総合福祉センター 2階）
電話 (0138) 26-3555 / FAX (0138) 23-7531
E-mail : hakosc@sjc.ne.jp
HP : <http://www.sjc.ne.jp/hakosc/>

登録会員数 2月末日現在 男697名 女305名 計1,002名

「第五回理事会」報告 十二月十九日開催

★報告事項

- 1 平成二十六年度役職員による就業開拓事業結果について
 - 2 シルバー人材センター連合有料職業紹介事業届出について
 - 3 シルバー人材センター等一般労働者派遣事業変更届出について
 - 4 会員の集いについて
- ★協議事項
- 1 会員の拡大について

以上報告事項四件と協議事項一件を審議し、承認されました。

◎主な内容は次のとおりです。

- ・十二月五日(金)から五日間、役員が既契約事業所百四件、新規開拓事業所十七件、合計百二十一件を訪問しました。既契約事業所に対し、今後の契約継続を、新規開拓事業所にはシルバ一の事業内容を説明、理解をいただき会員の就業機会の支援をお願いしました。

- ・これまでの無料職業紹介事業を全国一斉に有料職業紹介事業に改めるため、その届出を北海道労働局へ提出し受理されました。
- ・新年度の補助金を確保するため、

今年度末までに派遣契約の実績が不可欠となり、その届出を北海道労働局へ提出し受理されました。

- ・会員の拡大については、就業開拓専門員の企業等の訪問や新聞広告、チラシ等を活用して入会の促進を図っておりますが、今後、派遣事業に取り組む観点から会員の増強は喫緊の課題であり、様々な角度から検討し、増強対策を講じてまいります。

「第六回理事会」報告 一月二十九日開催

★報告事項

- 1 正特会員及び賛助会員の入会について
- 2 事業運営状況報告について
- 3 正副理事長及び常務理事の自己職務執行状況報告について
- 4 平成二十七年国庫及び函館市補助金について
- 5 平成二十七年新年懇親会について

★協議事項

- 1 平成二十七年事業計画及び収支予算(案)について
- 2 平成二十七年長期就業会員(案)について

3 平成二十七年会員継続調査(案)について

以上報告事項五件と協議事項三件を審議し、承認されました。

◎主な内容は次のとおりです。

- ・十二月末現在の正特会員は九百九十七名、賛助会員は五十六団体となっております。
- ・事業運営状況(十二月末現在)の中で▼事故は、傷害六件、賠償五件、その他六件の合計十七件発生し、対前年度比七件減少
- ▼事業実績は、一億八千八百八十八万円で対前年度比九十八・九%

- ・国庫及び函館市補助金については、国の補助金交付要件に従っており、千八百八十四万八千円を、要望しております。
- ・事業計画(案)は、就業先の開拓拡大、会員の増強、シルバー派遣事業等に積極的に取り組みます。【事業目標】*会員数千百人
- *受注契約金額三億五千万円。

- ▼収支予算(案)は、厳しい財政事情のなかで、事業計画を確実に実行するため適正な予算措置を講じ、シルバー事業を着実に推進してまいります。
- ・長期就業会員は、審査の結果、八十四名を選考しました。

第一回理事会専門部会開催

一月十四日(水)、午前十時より総務部会を、午後一時半より事業部会を開催し、報告事項・協議事項は共通内容で全て承認されました。

◎報告事項

- 1 平成二十六年度事業報告について(一月十三日現在)
- ・事業実績等は本来三月末までの実績となりますが、二十七年事業計画策定のための資料として提出。
- 2 平成二十七年シルバー人材センターへの国庫補助金について

- ・①函館市補助金の同額確保、
- ②派遣事業での就業延日人員が千一人日以上という二つの条件をクリアすることで「高齢者活用・現役世代雇用サポート事業(仮称)」補助金が交付されるとの厚生労働省からの要件案が示されました。

◎協議事項

- 1 平成二十七年事業計画(案)及び収支予算(案)について
- ・会員の目標数値は昨年同様千百人とし、予算は、二十六年度の決算の推移をみながら最終案の調整となります。

企画提案方式事業 「はこシル・エコロジー推進事業」活動報告

冬休みものづくり体験

一月八日と十四日に冬休みものづくり体験を実施しました。八日は、牛乳パックを使って、大人気のキャラクター「妖怪ウォッチの指人形を作ろう」と、「ペットボトルで浮き沈み(浮沈子)の実験をしよう」を行いました。浮沈子の実験では、ペットボトルの中に入った、魚型のしゅうゆ差しが、圧力によって上下する不思議な体験をして、冬休みの理科の実験を楽しみました。十四日は、トイレットペーパーの芯や包装紙などを使って、「スケジュール板とメモリースタンド付きペン立てを作ろう」を行いました。きれいな包装紙や折り紙などで飾り付けをしてとてもかわいいペン立てが完成しました。風邪などの体調不良で欠席された方も多くおりましたが、参加していただいた児童は、ケガなく楽しい時間を過ごすことができました。



スケジュール板とメモリースタンド付きペン立てを作ろう



牛乳パックで妖怪ウォッチの指人形を作ろう & ペットボトルで浮き沈みの実験をしよう



●冬休みものづくり体験実施結果

名	称	日	時	会	場	参加者	講	師
1	牛乳パックで妖怪ウォッチの指人形を作ろう & ペットボトルで浮き沈みの実験をしよう	平成27年1月8日(木)	13時30分~15時40分	函館市	総合福祉センター	19名	山本勝太郎	福田 稔 (補助)
2	スケジュール板とメモリースタンド付きペン立てを作ろう	平成27年1月14日(水)	13時30分~16時	函館市	総合福祉センター	13名	阿部	光輝

就業委員会報告

第二回就業委員会は、一月二十一日(水)十時から、サン・リフレ函館において、平成二十七年長期就業交替会員についての選考を行いました。

今回、公共で十七業種、男性六十五名、女性十三名、民間で三業種、男性五名の合計二十業種、男性七十名、女性十三名の計八十三名を公募しました。

公募にあたっては、制度を見直し、長期就業終了者で一年以上経過した会員についても再度応募ができることになったことなどもあり、応募人数は、新規会員五十五名、再応募会員三十三名、継続会員三十九名の計百二十七名となりました。

公募後、平成二十七年度より函館市民会館の業務が廃止及び現在就業中の会員の死亡や辞退等もあり、最終的に公共で十六業種、男性六十四名、女性十三名、民間で三業種、男性七名の合計十九業種、男性七十一名、女性十三名の計八十四名に対し、百二十四名の会員を対象に選考を行いました。

面接については、平成二十六年十二月十六日(火)・十八日(木)・十九日(金)の三日間行い、申込用紙に記載された内容をもとに、五名の委員より、健康状態や就業現場までの交通手段、今までの職業経験などについて、質問いたしました。

今回の規程改正については、会員の減少や就業に対する意識の変化等により、充足及び補充が難しい業務が増えていることから行つたものです。残念ながら今回も、資格保有が条件の就業現場については応募者がなく、補充困難な面もありましたが、今回応募された会員の中から、選考し、最終的に決定した会員について、平成二十七年一月二十九日(木)開催の第六回理事會において協議し、了承されました。

その結果を踏まえ、応募した全会員に対して、二月三日(火)に結果を送付し、就業が決定した会員については、二月二十四日(火)十三時三十分より、就業期間の確認や就業における対応について説明會を開催し、その後各現場において、最低三日間の引継を行います。長期就業に就くこととなります。

第三回 地域班地区長・班長会議開催

今年度第三回目の地域班地区長・班長会議が、二月二日(月)午後二時からサン・リフレ函館において地区長・班長・事務局職員百四名の参加で開催されました。

はじめに渡部理事長より「事業高の減少など大変厳しい中で、地区長・班長にはセンターの取りまとめのキーマンとして今後ともよろしくお願ひしい」と挨拶があり、議事に入りました。



(1)平成二十六年活動状況

(九月～二月について)

事務局から次の通り説明
・十月のシルバー人材センター普及啓発月間には、

- ① 地区懇談会
 - ② 高齢者雇用就業パネル展
 - ③ 清掃奉仕活動
 - ④ 街頭啓発活動
- を実施(シルバーだより冬号参照)
・十一月二十一日には会員の集いを実施(シルバーだより冬号参照)

・一月二十二日には湯元啄木亭にて新年懇親会を開催し百二名参加(詳細六ページ)

(2)今後の主な活動について

事務局から説明

(3)事業実績について

事務局から次の通り説明

・手刈除草で百三十三万、就業会員不足から剪定作業で百万、四月からの自動車運転で四百万、市民会館維持で二百四十万がそれぞれ減少した中、機械除草では二百五十五万、除雪作業は就業会員の減少にかかわらず三十八万、選挙関係業務で三百万の事業高増となり、十二月末で前年度実績三百二十三万円減の二億八千八百八十八万円となっております。

(4)平成二十七年会員継続調査について

事務局から次の通り説明

・例年どおりの実施となりますが、個人情報管理の関係から封筒の表面に会員氏名を記入することで事務処理が効率的になりますのでご協力お願いします。

(5)質疑応答

Q 派遣事業について函館の状況について知りたい。

A 道労働局が申請を受理後、一件製造業で対応し、厚生労働省からの条件をクリアしています。補助金の条件の千一人日を下回った場合は補助金を返納しなくてはならず、厳しいですが新規開拓で就業人数を確保しなくてはなりません。

Q 会員に定年制はあるのか。
A 定年制はありません。健康で働く意欲のある方であれば大丈夫です。ただし、就業状況によって発注者から苦情が寄せられることなどがあれば、なかなか仕事を依頼することは難しいこともご理解願います。

Q 派遣事業についてPR不足ではないのか。
A 派遣事業の周知については三月発行のシルバーだよりへ掲載するほか、年度末に新聞へ広告掲載を考えています。



健康診断の受診はお済みですか?

当センターでは、入会登録手続時と会員継続調査時に健康診断結果表の提出をお願いしております。皆さん、日々笑顔で暮らしていることがどんなに幸せなことかお気づきでしょうか?その幸せな日々も健康な体があってこそです。就業の合間にきちんと休憩をとっていますか?汗をかいたら冬でも水分補給をしているでしょうか?手洗い、うがいもこまめにしていますか?健やかな体でいることが心の余裕につながり、それが安全対策にもつながります。

会員継続調査時に健康診断結果を未提出の方は、結果が出来次第事務局へ提出願います。なお、平成二十六年四月一日以降に入会された方は、今回提出の必要はありません。

面倒くさいな…。どこも悪いところないのに…。などとは言わず日頃頑張ってくれている自分の体へのご褒美として、どうか一年に一度、メンテナンスの日を設けてください。

自分で体の状況を把握して、笑顔で楽しいシルバーライフを送りましょう!

安全・適正就業委員会コーナー

第四回 委員会実施報告

十一月二十六日に開催され、毎年恒例となった、安全・適正就業委員と機械除草班の班長・副班長と、平成二十六年機械除草班活動状況、事業実績、事故発生状況の詳細、安全パトロールの評価等について協議を行いました。

◎内容は次のとおりです。

▼事業実績が三千万円台に回復し、事故も昨年と比較し四件に半減した。▼ほとんどの現場が班長の指示の下で連携が図られ作業が円滑で丁寧であった。▼チップソーの使用頻度が増えているが、使用する際はナイロンカッターと同様に飛散防止ネットの使用を徹底する。▼刈払い機を小型化したところ、回転数の抑制と身体への負担が軽減された。今後は同型の機種への移行を検討する。▼事故の絶滅に向けナイロンカッターからチップソー中心に転換する。

第五回 委員会実施報告

一月二十八日に開催され、平成二十六年度の事故発生状況について報告がありました。

一月二十六日現在、十七件の事故が発生しております。

「傷害事故」の発生件数は六件で、前年同期より四件の減少となっております。前年度まで増加傾向にあった「賠償事故」が五件で、前年の十件から半減しました。「傷害」と「賠償」の合わせた件数は、過去十五年間で、最少となっております。要因としては、機械除草班の安全対策の徹底が今回の成果に結びついたと言えます。

しかし、主に自動車運転中に発生した事故で、発注者加入の車両保険で対応している「その他の事故」が六件で、前年を二件上回りました。事故の大半が、不注意に因るもので、ハンドルを握ったら常に緊張感をもった運転を心がけることが必要です。

平成二十六年安全標語最優秀賞
「安全はルール厳守と思いやり」

地域に貢献 明るいシルバー

野尻 勉 会員

新たな取り組み 「シルバー派遣事業」が始まりました

シルバー派遣事業は、北海道シルバー人材センター連合会が派遣法上の実施主体となり平成二十六年十二月より、新たに当センターが北海道シルバー人材センター連合会函館市事務所として、派遣事業を実施することになり、一月より、一事業所と契約を結び開始しました。

従来の請負・委任では対応できなかった、会員が発注者(派遣先)から「指揮・命令を受ける作業」や「発注者の従業員との混在作業」など、多様な働き方が可能となり、会員の就業機会の拡大につながるため、積極的に派遣事業にも取り組みます。

シルバー人材センターの行う派遣事業の特色

- ◎『臨時的かつ短期的な就業又は軽易な業務』の範囲
 - ・労働日数は、連続的または継続的な業務で概ね月10日程度
 - ・労働時間は、1週間あたりの就業時間が20時間を超えないもの
※どちらかにあてはまればよい

労災保険・社会保険について

- ◎労災保険の適用(労働者災害補償保険) = 適用されます
 - ・シルバー派遣事業で就業する場合は、会員は連合会と雇用関係のある労働者となり、労災保険が適用されます。(労災保険料は連合会が負担します。)
- ◎社会保険(健康保険・年金)雇用保険の適用 = 適用されません
 - ・臨時的・短期的等の就業という性質上、派遣会員は雇用保険及び社会保険の被保険者にはなりません。

シルバー派遣とこれまでの請負・委任との違い

項目	請負・委任	シルバー派遣事業
働き方	時間に拘束されることなく自分のペースで就業したい方	決められた日数・時間等で定期的に働きたい方
雇用関係	なし	あり
発注者の指揮命令	受けない	受ける
事故時に適用される保険	シルバー保険	労働災害保険(労災保険)
社会保険・雇用保険の適用	なし	なし
会員に対する報酬	配分金(雑所得)	賃金(給与所得)

新年懇親会

平成二十七年の新春を迎えて、会員が集う新年懇親会が一月二十二日(木)午後六時から、ご来賓、役員、役職員合わせて百二名の参加で、湯の川温泉湯元啄木亭において開催されました。午後四時からの受付でしたが、午後三時から入浴できるとあって温泉を楽しむにしていた会員さんが続々参集し、入浴後は、汗を拭き控室では白鵬の全勝優勝なるか豪栄道の力ド番はどうなるか大相撲の観戦に力が入りました。午後六時、川守田事務員の司会で開会、渡部理事長の挨拶



古川亜美さん

古川姉妹

古川麻衣さん



川手次長

渡部理事長

斉藤副議長

の後、工藤壽樹函館市長(代理川手直樹経済部次長)、斉藤佐知子副議長のお二方からご祝辞をいただきました。続いてご来賓紹介のあと、武下秀雄函館市町会連合会副会長のご発声で祝杯をあげ、祝宴に入りました。唄い初めは函館悦山会の古川麻衣、亜美姉妹の歌謡ショーで始まり、民謡や歌謡曲などで会場は一気に盛り上がりました。いよいよ余興に入りカラオケの第一部は三浦勉会員の哀愁漂う「日本海」で始まり、会場の参加者を魅了しました。続いてのどに自信のある十四名の会員や渡部理事長がプロ顔負けの美声を発揮、振付も入れながらの名演技で会場を賑わせました。こうした会場が盛り上がったところで、恒例の「持ち物検査」の始まりです。各テーブルの



武下副会長



あった〜!

「普段持っていないよなもの(絆創膏、商品券、印鑑など七品目)」を読み上げるたびに歓声、ため息が入り交じり、今年もなかなか決着がつかず結局、二チームによるじゃんけん



ナイスカップル

で優勝チームが決定、豪華景品が贈られました。また、ラッキー賞抽選会!二〇一五年福男福女は誰だ?では新年懇親会のしおりの表紙に印字された抽選番号が次々発表され、幸運を射止めた



多田副会長



ラッキー賞!

健康を祈念し、乾杯を行いました。午後八時三十分閉会。終始笑いと拍手が絶えず、参加された皆様は満足した様子で再会を誓い合いながら帰りのバスに分乗するなど帰宅の途につきました。皆様、ご協力ありがとうございました。また、企画、運営された会員厚生部会、事務局の皆様、ご苦労さまでした。



いい笑顔



職員も笑顔

対抗戦で桑原主任が発表する品物を最後まで持っていたチームが優勝となるゲームです。唄いで恒例となっております参加者が輪になり踊り、余興を締めくくりました。和やかに進められてきました新年懇親会もお開きの時間になり多田祖三函館市民生児童委員連合会副会長のご発声でシルバー人材センターの更なる発展と、皆様のご健康を祈念し、乾杯を行いました。午後八時三十分閉会。終始笑いと拍手が絶えず、参加された皆様は満足した様子で再会を誓い合いながら帰りのバスに分乗するなど帰宅の途につきました。

十名に同じく豪華景品が贈られました。余興のトリは高田豊春会員の「北海盆

季節の変わり目に
こんなお仕事お受けします!

寒さもようやくやく和らぎ、春もすぐそこまで来ています。当センターでは次のような仕事をお受けしておりますのでご利用ください。

- タイヤ交換……………4本 1,560円
(ご自宅までお伺いして交換します)
- 植木冬囲いの取り外し…… 1時間1,030円
- 庭の草取り…………… 1時間850円
- 大作業…………… 1時間1,220円
- 襖はり等……仕事の内容により代金が違ってきますので料金はお問い合わせください。
- 引っ越し後の清掃…………… 1時間850円
※別途交通費がかかる場合がございます。

危険な仕事以外どんな小さな仕事でもお気軽にご用命ください。お問合せは左記までお願いします。

・函館市シルバー人材センター
電話 二六一三五五五

障子の張替え



植木剪定



大作業



会員の
活動写真

自動車運転講習会



手刈り除草



除雪作業



機械除草講習会



刃物研磨



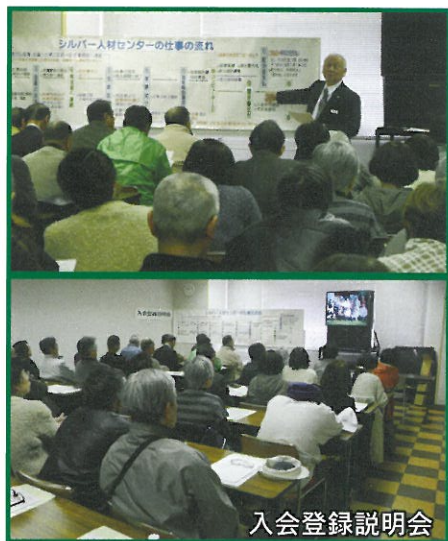
入会登録説明会のご案内

函館市民の皆さん
シルバー人材センター
に入会しませんか

当センターでは、会員登録をしてセンターでの就業をご希望の方を対象に月に一度、函館市総合福祉センターにおいて、「入会登録説明会」を開催しています。函館市内にお住まいの六十歳以上の方であればどなたでも登録できますので、健康で働く意欲のある方はぜひお越しください。

入会登録説明会では、シルバー人材センターのしくみについてのビデオを見たあとにさらに詳しく説明をし、登録手続に必要な書類をお渡しします。登録手続をするためには、入会登録説明会に出席していることが条件となります。

その後、説明会に出席した方を対象に、「入会登録手続」を同じく月に一度実施しておりますので、ご都合の良い時に来ていただき、当センターの会員登録



入会登録説明会

なお、日程、会場は当日変更になる場合がございますのでご了承願います。また、詳細については事務局へお問い合わせください。

- ・三月十八日(水) 二階第二会議室
- ・四月十五日(水) 四階会議室
- ・五月二十七日(水) 一階集會室
- ・六月十七日(水) 一階集會室
- ・七月十五日(水) 一階集會室

◎説明会の日程は次のとおりです。録を行っているいただきます。入会登録時には、健康診断結果表が必要となりますが、詳細については入会登録説明会で説明いたします。

平成二十七年 会費納入について

二月に実施しました「会員継続調査」の結果、二十七年度も継続する方は、年会費を五月末までに納入することになっています。

会費の振り込み用紙は四月に地域班を通してお手元にお届けしますが、事務局ではすでに受け付けております。

なお、銀行等でお振り込みいただく際は手数料がかかりますのでご了承願います。

◇配分金支払日◇

- 二月分 三月二十日(金)
- 三月分 四月二十日(月)
- 四月分 五月二十日(水)
- 五月分 六月十九日(金)

謹んでお悔み申し上げます

- 高橋 秋雄さん (六七歳) 12月18日
- 6地区3班
- 松倉 義光さん (七七歳) 12月25日
- 9地区2班
- 黒瀬 一也さん (六七歳) 1月10日
- 7地区3班
- 吉田 秀樹さん (七八歳) 1月22日
- 15地区3班

あとがき

「食」の不祥事が昨年だけで千八百件余り、その後も相次いで発生しています。▼食品の中に人の歯の混入、期限切れの原料使用、カビの付着など不可抗力では済まされない。消費者の「安全・安心」を無視した衝撃的な事件です。一度の不祥事が信頼・信用を失い、売上高の減少など招くことを肝に銘じているのでしょうか。あまりにも安全意識の脆弱さに驚くばかりです。▼「安全」は、これで「良し」という際限のない難題です。剪定・機械除草・運転の分野は、不注意等による「人為的ミス」が多い。不注意によって、小さな一度のミスでお客様の信頼喪失と不評を買い、就業開拓・拡大に大きな打撃を受けることとなります。▼また、現在本格的に取り組んでいる「シルバー派遣事業」は、「就業機会の拡大」・「会員の拡大」などメリツトが大きいだけに個々の会員が「安全第一」を重視し、派遣先企業へ「安全・安心」を約束するようにしたいたるものです。「安全」は、言葉で終わるのではなく、体で覚えることが大切です。(山本)